

# 海老名市教育委員会

(令和3年 12月 定例会議事日程)

日時 令和3年12月23日(木)  
午後2時00分  
場所 えびなこどもセンター 201会議室

教育長報告

日程第 1 議案第 42 号 令和3年度全国学力・学習状況調査の公表内容について

日程第 2 議案第 43 号 海老名市文化財保護条例について





# 海老名市教育委員会

## 令和3年度 12月定例会

### ◇教育長報告

#### 1 主な事業報告

- 11月19日（金） 教育委員会11月定例会  
教育委員今泉小学校増築校舎工事視察  
初任者授業参観（社家小学校）
- 20日（土） 運動会（今泉小学校）  
統計グラフコンクール表彰式
- 22日（月） 12月校長会議部内調整
- 24日（水） 柏ヶ谷中学校総合的な学習の時間見学（こどもセンター）  
学校ICT活用推進委員会  
大和税務署長面会  
週部会  
教職員転任希望者面接
- 25日（木） 初任者授業参観（大谷小学校）  
かながわ学校給食夢コンテスト表彰（海老名小学校）
- 26日（金） 市長定例記者会見  
特色ある学校づくり推進委員会
- 27日（土） 総合教育会議（有馬図書館・門沢橋コミセン）  
指定管理者イベント視察
- 28日（日） 中央図書館書籍消毒機贈呈式  
県インクルーシブ教育推進フォーラム  
人権作文コンクール表彰式
- 29日（月） かながわ学校給食夢コンテスト表彰（有鹿小学校）  
海老名青年会議所創立40周年記念式典
- 30日（火） よりよい授業づくり学校訪問（柏ヶ谷小学校）  
学童保育クラブ新施設視察  
寒冷前線による大雨予報対応





- 12月 1日 (水) 寒冷前線による大雨により登校1時間遅れ  
市議会第4回定例会本会議 (開会)  
週部会  
一般質問部内調整会議
- 2日 (木) 朝のあいさつ運動 (門沢橋小学校)  
12月校長会議
- 3日 (金) 中学校給食に係る打合せ  
一般質問部内ヒアリング
- 5日 (日) 海老名市防火ポスターコンクール入賞作品表彰式
- 6日 (月) 一般質問市長ヒアリング  
全国学力・学習状況調査結果報告動画撮影  
コカ・コーラ支店長面会
- 7日 (火) えびな支援学校生徒会選挙視察 (選管支援)  
よりよい授業づくり学校訪問 (柏ヶ谷中学校)
- 8日 (水) 文教社会常任委員会・予算決算分科会傍聴  
教職員転任希望者面接  
週部会
- 9日 (木) 12月教頭会議
- 10日 (金) 酒井教育委員辞令交付式  
臨時最高経営会議
- 11日 (土) 中新田小学校もちっこ広場  
不登校支援団体クリスマス会
- 13日 (月) 市議会第4回定例会本会議 (一般質問)
- 14日 (火) 市議会第4回定例会本会議 (一般質問)
- 15日 (水) ことばの教室・じりつの教室事例検討会  
週部会
- 16日 (木) 社会教育委員会会議  
臨時校長会議  
新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 17日 (金) 市議会第4回定例会本会議 (閉会)
- 20日 (月) 教育課題研究会
- 21日 (火) 最高経営会議
- 22日 (水) 市教委・校長連絡会 (学校予算調整会議)  
教職員管内・管外転任希望者面接  
週部会
- 23日 (木) 教育委員会12月定例会



## 2 令和3年をふり返って

令和3年も残り約一週間となりました。

今年もいろいろなことがありました・・・。

教育委員のみなさんにおかれましては、どのように今年をふり返るのでしょうか。

私は、三陸の海の町の生まれで、子どもの頃から、太平洋から昇る初日の出に手を合わせてきました。

大人になってもそのことは続けていて、南三陸町の実家がなくなってからは、伊豆の東海岸に宿をとって、元朝参りをしていました。

去年は、コロナ禍ということで、それができず、朝早く息子家族とともに、大磯漁港に行って手を合わせました。

私の、令和3年はそのようにして、はじまりました。

それでは、教育行政として、令和3年の主な出来事をふり返ってみたいと思います。

やはり、今年も一年をとおして、昨年から引き続き、新型コロナウイルス感染症感染の影響にふりまわされた年でした。

それでも、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の中でも、学校教育活動を継続できたことが、何よりであり、みなさんをはじめ、教職員・学校関係者、子どもたち・保護者・地元企業を含む地域の方々、そして、教育部の職員に、感謝するところです。

さまざまな制限等はあるにせよ、多くの方々の協力により、感染症対策を徹底して、子どもたちの学びと学校生活を守ることができました。

本当にありがたいことです。

令和3年スタートして、第三学期が始まり、子どもたちや教職員の感染の報告に、日常的に対応する毎日でしたが、卒業式や修了式を実施することができました。

何ととっても、延期して実施した悪天候の中での成人式、体育館の中は盛り上がり、成人のみなさんに楽しんでいただけたのではないかと思うところです。

4月、令和3年度、始業式・入学式を行い、通常どおりの新学期がスタートできました。

学校トイレへの生理用品の配置を行う中、聖火リレー、オリンピック・パラリンピックの学校観戦と国（組織委員会）や県の方針が定まらない中、結局は、子どもたちの参加は中止としましたが、その対応に多くの労力を費やしました。真夏の競技場やスタジアムで子どもたちが安全を最優先に観戦することは、周到な事前の準備が必要であり、実施計画を

立てることだけでも、大変なことでした。

並行して、教職員・学校関係者へのワクチンの集団接種が行われ、7月まで、時間外休日の対応が続きました。

7月から夏休み期間を含めて9月までは、第6波の感染の急拡大があり、子どもたちの感染の報告が増え、その対応に苦慮したところですが、学校内でのクラスターの発生はありませんでした。

そんな中でも、7月からの部活動の大会を何とか実施できたことが何よりでした。

第二学期は、休業期間の延長や分散登校の実施など、さまざまな意見がありましたが、通常どおりスタートしました。

しかしながら、9月に実施予定の修学旅行や運動会・体育祭は、延期せざるを得ない状況でした。9月末から、感染状況が急激に落ち着いてきて、海老名市中学校総合文化祭も含めて運動会・体育祭、修学旅行（第三学期に延期の学校あり）が実施できたところです。

保護者の参観制限があり、申し訳ないと思うところですが、子どもたちにとって、学校生活の節目となるたいせつな行事を、学校の工夫と多くの方の支援により実施することができました。

10月には、海老名中学校吹奏楽部が全国大会で金賞を受賞するという、うれしいニュースもありました。

そして、11月1日、海老名市市制施行50周年記念日、市内小中学校を休業日として、子どもたちともに祝うことができました。

式典では中学生が大活躍でした。ロマンスカーミュージアム・映画館のチケット配布は、まるで、オリパラの参観中止の代替えとなるような子どもたちへのプレゼントで、その準備に職員が大活躍でした。

学び支援課のありまdeウォークなどの事業も同様でした。

史跡相模国分寺跡指定100周年事業については、年間をとおしての取組で、相模国分寺跡をはじめ、海老名市の文化遺産を再確認する機会となりました。VRに感動しました。

「令和3年をふり返って」本当にいろいろなことがあった一年でした。

みなさんや教職員をはじめ、多くの人の力によって、何とか乗り越えて今にたどり着くことができました。

手前味噌ですが、私としては、常に、私とともにあった部次長、専任参事はじめ教育部の職員の働きぶりを讃えたいと思うところです。

今泉小学校の増築校舎がもうすぐ完成します。中学校給食の調理施設の工事がはじまります。

ふり返るとともに、令和4年への希望が広がるところです。

2 「市議会第4回定例会本会議（一般質問）」結果概要報告  
◇別紙－教育部長説明



■ 令和3年第4回定例会（12月議会）一般質問要旨報告（教育部所管部分）

（12名から13項目）

1 日吉 弘子議員

【すべての子どもの安心と子育て支援の充実について：再質問のみ】

《ヤングケアラーの実態調査について》

- 今年の夏季休業前に、全中学生にヤングケアラーについてのリーフレットを配付し、周知啓発を図った。
- そのうえで、全中学生対象のアンケート形式での実態調査を、来年1月中旬に予定している。
- また、同時期に小学校高学年にヤングケアラーについてのリーフレットを配付する予定。

## 2 永井 浩介議員

### 【子どもたちの放課後について】

- 子どもたちの放課後の居場所として教育委員会では様々な施策を実施している。(学童保育、あそびっ子、まなびっ子、生活困窮者学習支援など)
- 子どもたちの家庭環境によって、放課後の過ごし方が変わる。
- 子どもたちのニーズに応じ、多くの選択肢から選ぶことができるよう、多様な放課後の施策を実施していく。

### 《再質問》

- ・ 利用率上昇に伴う今後の学童保育クラブの対応
- ・ 学童保育クラブ運営費補助金の増額について
- ・ まなびっ子支援員について
- ・ 生活困窮者学習支援事業の今後の展開について など

### 3 森下 賢人議員

#### 【史跡相模国分寺跡指定 100 周年記念事業について】

- 大正 10 年 3 月に相模国分寺跡は全国初の国史跡として指定され、昨年度から史跡指定 100 周年の記念事業を実施してきた。
- これまでの調査研究成果から、改めて相模国分寺跡の価値や魅力について深めることができた。
- また、史跡指定 100 年の歩みを振り返ることで、史跡の保存整備、活用に向けた新たな取り組みについて考える機会となり、次世代に継承する一歩となった。
- 相模国分寺跡をはじめ、市内の史跡や文化財について、今後も多くの方に知っていただくことができるよう、様々な機会を設け、海老名の歴史遺産を次世代に引き継いでいくよう積極的に努める。

#### 《再質問》

- ・ 逆川と相模国分寺跡との関連について

#### 4 相原 志穂議員

##### 【小中学校の防犯対策について】

- 子どもたちの安全安心な学校生活、命を守ることが最優先
- 学校生活における防犯対策については、各学校の「学校安全計画」のもと、不審者を想定した避難訓練や防犯教室を実施している。
- 今後も、子ども達を取り巻く社会情勢に応じ、防犯体制の充実・見直しに取り組み、安全確保に努める。

##### 《再質問》

- ・ 学校安全計画の内容
- ・ 防犯訓練の具体的な取り組み

## 【通学路の安全対策について】

- 通学路における児童生徒の安全確保に向け、
  - ① 学校、保護者、地域からの要望による通学路改善
  - ② 通学路安全パトロール
  - ③ 立哨員の配置等 に取り組んでいる。
- 通学路の安全対策については、平成 28 年度に策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、対応、改善を図っている。
- 本プログラムは、継続的に通学路の安全を確保していくため、繰り返し見直しを行いながら、安全対策を実施するもの。
- 学校から提出される通学路の改善要望を受け、庁内各課、神奈川県、警察で組織される「通学路安全対策委員会」において、対応を検討するとともに、必要な箇所の合同点検を実施している。
- 今後も、保護者や地域の方々と連携して、通学路の安全対策について取り組む。

### 《再質問》

- ・ 通学路改善要望の件数
- ・ 対応困難なケースとは？
- ・ 登下校中の交通事故や事件について
- ・ 緊急時等の通学路改善要望の提出について

## 5 つつ木 みゆき議員

### 【子どもの居場所について】

- 不登校の児童生徒数が平成 29 年度より 4 年連続で 200 名を超えている。
- 今年度もさらに増加しており、その現状を危惧している。
- 学校では、「こころの教室」など、教室以外で学べる場を設けており、支援員を配置し、児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに努めている。
- 学校外では、市の教育支援教室（びなる一む）があり、現在、小学生 4 名、中学生 15 名、合計 19 名の児童生徒が通室している。
- この他にも、フリースクールや不登校支援ボランティア団体、療育施設、自主夜間中学などがある。
- 子どもたち一人ひとりのニーズに応じた学校内外の居場所を作ることが必要であり、学校や各支援団体と連携してその体制づくりを進める。

### 《再質問》

- ・ 不登校支援団体への補助金支給の考え
- ・ 医療や福祉との連携
- ・ 不登校児童生徒に対するオンライン授業の状況 など

## 6 三宅 紀昭議員

### 【海老名市の新型コロナウイルス対応について】

#### 《遠隔授業の対応状況について》

- 一人一台端末を活用した授業は、以前と比べて確実に増えている。
- 遠隔授業のための準備として、端末を持ち帰り、接続テストと家庭の Wi-Fi 環境調査を行った。
- 現在は、端末を利用して課題を配付・提出したり、ウェブ会議システムで学校と家庭をつなぐなどの試行を行っている。
- 教育委員会主催の研修や、校内研修を通じ、教員の ICT スキルは着実に向上している。
- 今後、さらに、オンライン授業の試行等により、臨時休校措置となった場合にも対応できるように準備を進める。

#### 《再質問》

- ・ Wi-Fi のない家庭への対応
- ・ 児童生徒用及び教職員用タブレットの配備状況 など

## 7 市川 洋一議員

【昨今の交通事故の傾向とその防止に向けた取り組みについて：再質問のみ】

### 《対応困難な通学路への対応について》

- 今年度の通学路改善要望 185 件のうち、対応困難な事案は 40 件。
- 対応困難な理由は、「歩道へのコーン設置」「信号機新設」などであり、  
幹線道路の交通量や、市が自主的・主体的に対応できないことなどが理由。
- 県道や信号設置、路面標示などは県が実施主体であることから、引き続き、県に対して要望を続ける。
- 児童生徒の安全確保に向け、引き続き取り組む。

## 8 戸澤 幸雄議員

### 【教育環境と子育て支援について】

- 学校の教育環境は、安心安全を第一に、児童生徒の生活や学びを支え、子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるものであることが大切。
- コロナ禍においても同様に取り組んでいく。
- 児童生徒の視力低下については、社会的にも問題となっており、また、本市でも令和元年度から令和2年度にかけて、視力低下が進んでいることは認識している。
- 児童生徒が生活しやすいよう、教育委員会としても保護者等と連携して取り組む。

### 《再質問》

- ・ 学校における感染防止対策
- ・ 修学旅行における感染防止対策
- ・ 児童生徒の携行品の持ち帰りの状況
- ・ 視力が低下した児童への対応 など

## 9 宇田川 希議員

### 【学校給食について】

- 中学校給食の完全実施については、令和2年11月に教育委員会で「給食の実施方式」、「建設場所」、「給食調理施設の運営方法」及び「実施スケジュール」について、方針を決定した。
- この方針決定の中で、中学校給食調理施設の建設場所は、食の創造館の東側敷地とした。
- 鉄骨造3階建て、最大で4,500食の副食が提供できる給食調理施設の建設に向け、現在、設計業務に取り組んでいる。
- 現在、令和5年9月の中学校給食完全実施に向け、進捗状況等については、常に保護者等に周知し、説明責任を果たす。

### 《再質問》

- ・ 中学校給食再開への課題
- ・ 中学校における試行
- ・ 中学校給食費の設定
- ・ 小学校給食費について など

## 10 志野 誠也議員

### 【子どもの学習生活支援について】

- 学習支援事業は、「生活困窮者である子どもに対し、学習習慣の確立及び学習意欲の向上に資する支援を行うことで、子どもの高等学校等への進学及び社会的自立を促し、貧困の連鎖を防止する」ことを目的として、令和元年度から保健福祉部で始まった事業。
- 主に学習習慣の確立及び学習意欲の向上を促し、進学等の支援を行う事業であり、その目的を達成するためには、教育委員会で実施することが適当であると判断し、今年度から教育委員会で実施している。
- 現在、北部地区での新たな事業開始に向け、準備を進めている。
- 引き続き、子どもたちのための支援を充実させるため、これまでと同様に保健福祉部と連携して取り組んでいく。

### 《再質問》

- ・ 学習支援と生活相談等支援の実態
- ・ モニタリング会議の状況
- ・ SSW との連携 など

## 11 佐々木 弘議員

### 【新型コロナウイルス感染症及びその影響への諸対応について】

#### 《教育委員会における諸対応について》

- 新型コロナウイルス感染症の対策については、地域の感染レベルに合わせて、海老名市立小中学校「学校の新しい生活様式」（ガイドライン）の見直しを行い、実施している。
- 段階的に進められている 35 人以下学級については、確実に実施する。
- また、必要に応じ、学校長と協議しながら、市費非常勤講師を配置して対応する。

#### 《再質問》

- ・ コロナによる子どもたちの影響
- ・ 35 人以下学級拡大に向け、来年度予算拡大の考えは？

## 12 たち 登志子議員

### 【子どもとゲームを取り巻く環境について】

- ゲーム機やスマホ等でのゲームの時間は、子どもたちの生活の中に根付いており、1日2時間を超えている子どもも多い。
- ゲームは、子どもたちにとって、余暇のひとつであり、他者とのコミュニケーションツールともなっている。
- しかし、ゲーム依存等、生活習慣が乱れているケースもある。
- ルールを守り、上手にゲームと付き合うことが大切であり、学校と家庭とが連携し、啓発していきたい。

### 《再質問》

- ・ 長時間のゲームによる子どもたちへの影響
- ・ ゲームを介したトラブルの報告
- ・ 生活習慣の改善、対策は？
- ・ 学校で使用するタブレットの運用方法



議案第42号

令和3年度全国学力・学習状況調査の公表内容について

別紙のとおり、令和3年度全国学力・学習状況調査の公表内容について、議決を求めらる。

令和3年12月23日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

提案理由

令和3年度全国学力・学習状況調査の公表内容を決定したいため



## 令和3年度全国学力・学習状況調査の公表内容について

### 1 趣旨

令和3年10月29日の定例教育委員会において、令和3年度全国学力・学習状況調査結果の公表及びその方法について決定いただき、このたび、海老名市の調査結果及び市内小中学校の調査結果を集約し、冊子としてまとめた。

このことから、別添資料のとおり、公表を行いたい。

### 2 公表内容

- (1) 令和3年度全国学力・学習状況調査 海老名市の結果
- (2) 令和3年度全国学力・学習状況調査 学校の調査結果（19校分）

### 3 経過及び今後のスケジュール

令和3年5月27日 令和3年度全国学力・学習状況調査実施  
10月29日 定例教育委員会 公表及びその方法について決定  
12月21日 市結果説明会（教職員対象）  
(12月28日までに動画視聴。アンケートで意見集約)  
12月23日 定例教育委員会 公表内容（結果冊子）の決定  
12月24日 実施学年の家庭に各校の結果冊子を一齐配付  
(SumaMachi配信)  
市のHPに各校の結果冊子および市結果冊子を公開  
海老名市役所情報公開コーナーに冊子を配架



議案第43号

海老名市文化財保護条例について

別紙のとおり、海老名市文化財保護条例の一部改正の内容について、議決を求める。

令和3年12月23日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

提案理由

海老名市文化財保護条例の一部改正の内容について決定したいため

